

ダニのアレルギー性鼻炎に対するアレルゲン免疫療法が当院でも処方可能になりました。2種類あり抗原量が違うので症状所見において使用を考えております。

治療開始時期: 基本的にいつでも開始できますが **1月から5月での治療開始は基本的に避けています**。その理由としましてはスギ花粉症を合併しているかたは、スギ・ヒノキ花粉の飛散期には副作用が多くなるためその時期を避けたほうが安全なためです。また、ご自身ではスギ花粉症は無いと思っているかたでも、アレルギー検査をすると発症していない予備軍のかたが多く見え、その中には治療開始後に発症するかたもみえます。**細かな検査でスギ花粉症の可能性が全くないと判断できればいつでも開始できます**。

## 適応

1.: 12歳以上

2.: 採血検査を行いダニの特異的IgEが上昇、もしくは鼻汁好酸球検査で陽性で症状、鼻内所見からダニのアレルギー性鼻炎と診断された方

3.: 舌下免疫療法の確認事項の説明を受け、理解して頂いた上でそれに同意頂くこと。

4.: **初回投与は原則として月曜日から金曜日の午前中**(アレルギー反応が起こった場合に対応のため)午後及び土曜日ご希望の方は御相談ください。

5.: 現在、以下の状態や病気をお持ちでないこと

- ① 気管支喘息
- ② 悪性腫瘍(がん、白血病)
- ③ 自己免疫疾患、免疫不全症

- ④ 重症心疾患、重症肺疾患、重症高血圧
- ⑤ 急性感染症（発熱を伴うかぜ、抜歯後、口内炎、口の中の手術後など）
- ⑥ 妊婦・産婦・授乳婦
- ⑦  $\beta$  ブロッカー服用中（インデラル、アーチストなど）
- ⑧ 全身ステロイド服用中

当院初診の方は、治療を開始するまでに通常三回受診頂く必要があります。

第一回目：治療提案・検査（治療希望者に）

第二回目：検査結果説明と適応判断・治療説明（適応のある治療希望者に）

第三回目：治療開始（初回投与は院内にて行います舌下に投与し2分間保持してもらった後に嚥下します。投与後30分はクリニック内で安静にしてもらい再度診察となります。）

2週に1回通院できる方が対象です（2016年11月中旬以降は月に1回の通院で可）。

また、治療の推奨期間は3年以上であるため、現在、転居の予定がある方や継続して通院ができない方はお受けできません。効果については、臨床試験では約20%で著効し、有効も含めると約80%でした。開始してすぐに効果のでる治療ではありません。効果がでるまでに最低でも数ヵ月必要ですし、開始後1年以上かけて効果が高まっていくと考えられます。導入2年目からはかなり期待できると思いますが完全に症状を抑えるのは難しいので症状あるときはレスキューとして薬使うことがあります。

アレルギーのあるものを体内に取り込むので副作用が出る場合があります。局所症状としては口腔内腫脹、全身症状としてはアナフィラキシーショックがあります。

口腔内腫脹は内服開始後出る方が多いですが重篤になる方は少ないと考えます。アナフィラキシーショックは臨床治験の際もなく極めて可能性は低いですが起こった際は血圧低下、呼吸障害を起こすことがあります。新潟市内の耳鼻科では万が一起こった際は大学付属病院、新潟市民病院と協力して対応することになっております。